

だいたい 議会だより



青葉台区（写真上）および都府楼団地で行われた もちつき大会



ウォッチング12月定例議会	28P
各委員会の審査結果	29P
議決結果一覧	30P
12人が一般質問	31～36P
議会活動報告	37P
一般会計補正予算案を修正可決	38P

12月 定例議会



人 事 案 件

2名の教育委員の選任に同意しました。

教育委員	いなづみ けん じろう 稲積 謙次郎氏	(再任) 五条台区
教育委員	き むら じん じ 木村 甚治氏	(新任) 内山区

主な補正予算の審議

(万円未満切り捨て)

○地域狭隘道路拡幅事業関係費 1,940万円

農地転用及び建築時等の際に道路用地として無償提供していただき、道路用地の測量、分筆、登記事務、構築物等の移転補償並びに改良工事を行う事業です。

平成25年の3月まで15件のセットバックが見込まれています。

○バリアフリー費 50万円

視覚がい害がある方のために文字情報を音声コードに変換するソフトと、音声により聴いていただくための携帯電話及びアダプター各4台を購入します。

請 願

請 願 第 3 号 拉致問題意見書決議に関する請願書 【採 択】

請 願 第 4 号 障がい児の就学に関する請願書 【継続審査】

意 見 書

意見書第 5 号 拉致問題の早期解決を求める意見書 【原案可決】

各委員会における 付託案件の審査結果

総務文教常任委員会

太宰府市立北谷運動公園の指定管理者の指定についての議案は、委員全員一致で可決しました。

証人等の実費弁償に関する条例の一部改正議案、太宰府市附属機関設置に関する条例の一部改正議案、一般会計補正予算（当委員会所管分）議案は、すべて委員全員一致で原案のとおり可決しました。

太宰府市立学童保育所設置条例の一部改正議案は、賛成多数により原案のとおり可決しました。

「拉致問題意見書決議に関する請願書」は、委員全員一致で原案のとおり可決し、「障がい児の就学に関する請願書」は、賛成多数により継続審査とすることに決定しました。

建設経済常任委員会

太宰府市附属機関設置に関する条例、太宰府市水道事業給水条例、太宰府市下水道条例の各一部改正議案は、すべて委員全員一致で原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算（当委員会所管分）議案は、委員全員一致で原案のとおり可決しました。

環境厚生常任委員会

一般会計補正予算（当委員会所管分）、国民健康保険事業特別会計補正予算、介護保険事業特別会計補正予算の各議案は、すべて委員全員一致で原案のとおり可決しました。

本会議における採決の結果は、30ページの議決結果一覧表のとおりです。

議会を傍聴してみませんか 3月定例議会の日程(予定)

2月 25日(月) 本会議(施政方針・提案理由説明)	11日(月) 本会議(一般質問 予備日)
27日(水) 本会議(質疑・委員会付託)	13日(水) 予算特別委員会
3月 1日(金) 総務文教常任委員会	14日(木) 予算特別委員会
4日(月) 建設経済常任委員会	15日(金) 予算特別委員会
5日(火) 環境厚生常任委員会	18日(月) 予算特別委員会(予備日)
7日(木) 本会議(一般質問)	19日(火) 本会議(報告・質疑・討論・採決)
8日(金) 本会議(一般質問)	

(本会議は51名、委員会は12名まで傍聴できます)

12月定例議会

全会一致で可決した議案

件数	議案番号	案件名	議決結果
1	議案第45号	専決処分の承認を求めることについて(平成24年度太宰府市一般会計補正予算(専決第2号))	承認
2	議案第46号	太宰府市教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
3	議案第47号	太宰府市教育委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
4	議案第48号	財産の取得(太宰府市緑地保護地区内)について	可決
5	議案第49号	福岡県市町村災害共済基金組合規約の変更に関する協議について	可決
6	議案第50号	福岡県市町村災害共済基金組合の解散に関する協議について	可決
7	議案第51号	福岡県市町村災害共済基金組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	可決
8	議案第52号	太宰府市立北谷運動公園の指定管理者の指定について	可決
9	議案第53号	証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
10	議案第55号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
11	議案第56号	太宰府市水道事業給水条例の一部を改正する条例について	原案可決
12	議案第57号	太宰府市下水道条例の一部を改正する条例について	原案可決
13	議案第59号	平成24年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
14	議案第60号	平成24年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
15	議案第61号	訴訟上の和解について	可決

賛否の分かれた議案

(個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－で表しています)

件数	議案番号	案 件 名	議決結果	公明党		宰光		新風		刷新の会		新政会		市民ネット		共産党			
				福廣 和美	小島眞由美	陶山良尚	小柳道枝	佐伯修	不老光幸	後藤邦晴	上直樹	門田直樹	芦刈茂	原田久美子	橋本健	長谷川公成	村山弘行	渡辺美穂	藤井雅之
1	議案第54号	太宰府市立学童保育所設置条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
2	議案第58号	平成24年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について	修正可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	—	—
3	請願第3号	拉致問題意見書決議に関する請願書	採択	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	請 願 第 4 号	障がい児の就学に関する請願書	継続審査	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	○	○
5	意見書第5号	拉致問題の早期解決を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※大田勝義議長は本会議における過半数採決では表決権を有しません。

※議案第58号の表上段は「修正案」に対する表決結果、下段は「修正部分を除く原案」に対する表決結果になります。

※以下の会派名について、一部省略して記載しています。

- 公明党＝公明党太宰府市議団
- 刷新の会＝太宰府刷新の会
- 新政会＝太宰府新政会
- 市民ネット＝太宰府市民ネット
- 共産党＝日本共産党太宰府市議団

一般質問

Q & A

ここが聞きたいとよ

一般質問を行った議員名と質問項目(最初の質問項目について質問と回答の内容を要約)を掲載しています。

ごとう くに はる
後藤 邦晴 議員

- スポーツ施設の整備について
- 五条地区の道路整備について

わた なべ み ほ
渡辺 美穂 議員

- 子どもに関わる施策について
- 農業支援策について

A 部長 ①スポーツ施設の新設や改善のご提案については公共施設整備担当課と関係課で現地調査を実施しまし

Q ①総体的な運動施設、グラウンドの増設について、前回の質問以降、どのような検討がなされたのか、その経緯を伺う。
②北谷の用地が市の経済を勘案すると最も効果的であると言いつつ続けたが、先日、国士館大学用地を視察させていただいた。将来的には、この用地が私の言うスポーツ施設となり得るのか市長の考えを伺う。また、ほかにも用地があれば、あわせて伺う。

問 市が考えるスポーツ施設の将来像は

た。市民ニーズや危険箇所の状況等を十分踏まえて検討していきます。
②北谷ダム下の空き地についても有効利用の観点から、防災、生涯学習、社会教育及びスポーツ振興などの視点も十分に考慮してまいります。
国士館大学跡地の活用につきましては、市としては残された自然環境を保全し、キャンパスをそのまま生かして、市のスポーツや文化の振興の場として、また開校当時にご協力いただいた地元地権者への当初のご心情等を考慮して購入を決定しています。



市民が親しめる施設の充実を
(国士館大学太宰府キャンパスの体育館)

A 部長 ①特定不妊治療の経済的負担を軽減するため、通算5年度、10回を超えない範囲で県が国の補助を受け

Q ①本市に不妊で悩んでいる人たちがどれくらいいるのか、その実態を調査されたことがあるか伺う。②ひとり親家庭の実態を調査されたことがあるか伺う。③就学時健診時に知的障害の可能性が疑われる場合、知能検査を受けなければならぬが、市が採用している検査を市の指定した医療機関で受けていない場合、改めて指定医療機関で受けるように指導されていると聞いたが、それは事実なのか伺う。

問 子どもに関わる環境整備の充実を

行っています。平成23年度の本市在住者の申請者数は延べ95人、実人数で60人です。②県において、5年ごとに母子世帯等実態調査が行われており、直近では平成23年11月を基準日として、世帯、就業、生計の状況、本人及び子どもの健康状況と医療の受診状況などの項目について実施されています。③他機関による検査結果については当然、判断の根拠資料とすべきものと考えていますが、検査の種類や状況、検査結果報告書の内容など不明な点も生じる場合が懸念されることから市の療育相談室の発達心理検査を受けていただくようご理解をいただいています。



平成24年7月、保健センター内に
オープンした療育相談室

ふ ろう みつ ゆき
不老 光幸 議員さやのものとみぞしり
○幸ノ元溝尻水路保存修理事業について

Q ①太宰府市歴史的風致維持向上計画の幸ノ元溝尻水路保存修理事業は、期間が平成24年度から平成27年度になっているが、現在の進捗状況は。②この事業で、小鳥居小路と溝尻地区の水路の保存修理を実施して、観光客の参道集中から、小鳥居小路溝尻への広がりも期待される事業であるが、整備計画は。③馬場区の学童通学路の安全対策として、宰府二丁目9番地前の水路のふた設置を平成23年9月議会的一般質問でお願いしたが、計画は。

A 部長 ①幸ノ元井堰跡からの取水方法並びに水路の現状調査を実施します。平成25年度に策定する実施計画内にて考慮し、平成26年度から水路整備工事を行っていきたいと考えます。②小鳥居小路、溝尻地区の水路並びに道路の整備計画については、水路の利活用とは切り離せるものではないため、門前六町まちづくり協議会にて議論いただき、一体的な整備を行っていきたいと考えます。③馬場公民館付近の歩道整備計画は、歴史的風致維持向上計画の見直し時期に合わせる必要があります。早目の着手を目指します。



水路並びに道路整備は万全か

は せ がわ こう せい
長谷川 公成 議員

○星ヶ丘保育園前の交差点と通学路の安全対策について

○学童保育所の民営化について

Q ①星ヶ丘保育園前の交差点と通学路の安全対策について、2カ月前の早朝、車数台による交通事故が起き、この時間帯といえは通学時間である。地域からの要望は交差点全てに信号機を設置してほしいが、現実的に可能なのか。無理な場合、梅香苑側からの下り坂に車両の速度を抑える道路改良ができないか伺う。②太宰府南小学校区の通学路である星ヶ丘保育園の前の坂を上った中腹付近の一時停止の標識がある交差点、高雄幼稚園横のT字路付近、高雄台団地への上り口交差点、高雄中央公園の交差点に横断歩道を設置できないか伺う。

A 部長 ①交通信号機の設置については、車線数、交通量などを考慮して、県公安委員会で審査され、設置されています。車両の速度を抑える道路改良については、スピードを落とす方策として交差点にある横断歩道の手前に滑り止め舗装を施工し、一時停止の交通規制をかけていきます。さらなる安全確保を図る対策を講じていきたいと考えます。②星ヶ丘保育園の前の坂を上った中腹付近の交差点については、信号機及び横断歩道の設置を、また、高雄幼稚園のT字路付近及び高雄台団地への上り口交差点には、横断歩道の設置を申請しています。高雄中央公園の交差点は自治会と協議し、検討します。



安全・安心の通学路確保を早急に

問

信号、横断歩道の設置で安全確保を

問

水路保全事業の進捗状況は

むら やま ひろ ゆき
村山 弘行 議員

- 佐野東地区まちづくり構想検討委員会等
佐野東地区のまちづくり全般について
- 学校給食調理業務について

うえ つとむ
上 疆 議員

- 太宰府天満宮参拝や国立博物館への来館者による日曜・祝祭日や観光シーズン期間の慢性的な交通渋滞対策等について
- 太陽光発電の助成制度の導入について
- 住民票等交付取次所の設置について

Q 佐野東まちづくりについて三点伺う。①構想委員会のメンバーの選出と立ち上げはいつ頃か。また、地元の方に委員会に入ってもらい、地権者や関係者に市の考えや具体的方向性を明らかにするべきだと考えるが所見は。②体育館建設を区画整理エリア内に想定した場合の交通渋滞について所見は。③佐野東まちづくり及び(仮称)JR太宰府駅建設、総合体育館関係の各特別委員会への経過報告を行うべきと考えるが所見は。

問

佐野東地区まちづくりの今後の構想は

A 市長 ①構想委員会は年度内、あるいは早期の立ち上げに向け準備を行い、委員構成については、地元の委員も選出し、方向性をお伝えしながら協議し、平成26年度中をめどに成案を得よう進めたいと考えています。②識見者の専門的意見も受けながら、広い視野からの検討を行い、全エリアを見渡した手戻りのない計画にしていきたいと考えております。③方向性や経過については、進捗状況に応じ、(仮称)JR太宰府駅設置特別委員会、総合体育館建設問題特別委員会に報告していきたいと考えております。

問

慢性的な交通渋滞対策は重要課題だ

Q 太宰府天満宮参拝や国立博物館への来訪者による日曜・祝祭日や観光シーズン期間の慢性的な交通渋滞対策等について二点伺う。①地域の身近な生活道路にまで支障を来し、緊急時における防災等も危惧され、これまでの関連道路改修等では解消にいたっていないが、市長の見解を。②抜本的な渋滞緩和対策として国、県へ積極的に財源確保を行い、筑紫台高校前の天満宮第2駐車場の用地に自走式3層4段立体駐車場、約2千台収容の建設を提起する。天満宮を初め、地元関係者との協議も必要だが、市長の所見は。

A 部長 ①観光を要因とする交通渋滞の緩和については、関係機関とも連携し、可能な対策を講じているところであり、継続して取り組むべき課題であると認識しています。②都市計画法による用途地域が第一種住居地域のため、大規模な専用車庫が建設できないこと、また現在の用地の所有、運営主体の問題、多大な建設費用や建設後の維持管理費など困難な面があります。現在では臨時駐車場の設置や交差点での交通誘導警備、携帯電話、スマートフォンから、駐車場の空き情報や道路情報を確認できるようにしております。



佐野東地区まちづくりの展望は



交通渋滞対策の処方箋を

はら だ く み こ
原田 久美子 議員

○緊急通報システムについて
○道路整備について

す や ま よ し ひ さ
陶山 良尚 議員

○観光行政について

問

観光基本計画を策定する考えは

Q 本市の現状、将来を考えた場合、観光を中心にしたまちづくりを行っていく以外考えられない。観光は総合政策として位置づけるべきである。観光振興を基盤とした観光プラン、観光基本計画を策定する考えは。また、市民等民間の力を生かした観光政策ができないか伺う。

A 部長 本市の観光については、市内のどこでも歴史や文化を五感で感じることができる、まるごと博物館、まちぐるみ歴史公園のまちづくりの考え方を基本に据え、市内を回遊してもらい、

滞在時間を延ばして地域経済の活性化を図ることを基本方針としています。庁内では観光に関係する部署をはじめ、市内の観光関連団体で構成する太宰府観光、産業経済活性化連絡会議を立ち上げており、その中でも観光に関するビジョンや計画に係る意見等出されています。

様々な団体と連携した観光に関連した取り組みを進める中で、機が熟したら観光ビジョンや計画作りを検討していきます。また、同会議の中で市民等民間の力を活用しながら、太宰府固有の地域資源を生かした観光行政を行っていきます。

問

緊急通報装置の費用負担をなくしてほしい

Q 緊急通報システムは平成23年度決算報告によると251台設置され、委託料として616万円余りが支出されている。ひとり暮らしの高齢者の見張り番として、介護保険の段階に関係なく費用負担をなくすることができないか伺う。

A 部長 緊急通報装置の設置費用については利用者の介護保険料の所得段階に応じて費用負担を定めており、世帯全員が住民税非課税世帯である低所得者には自己負担がないようにしています。また、住民税が課税されている世帯でも所得段階に応じて50%負担、70%負担、

100%負担としており、自己負担が生じるのは設置当初の装置費用のみです。それ以外は市が全額負担しています。福祉サービスは低所得者のみならず、福祉ニーズを有する全ての人に対して行わなければならないため、利用者の負担能力と受益に応じて一定の費用負担をしていただくことは社会的公正の観点から見て適正と考えます。このように低所得者層への配慮を行いながら、応分の受益者負担をお願いしている状況ですのでご理解をお願いします。



緊急通報システム一式です



年間を通した観光のにぎわいを

はし もと けん 議員
橋本 健

○文化芸術の振興について

かど た なお き 議員
門田 直樹

○(仮称)JR太宰府駅について

Q 平成8年に太宰府市文化振興条例、平成13年には文化芸術振興基本法が制定されている。太宰府市民吹奏楽団は、音楽を通じて地域文化の向上に寄与することを目指し、平成5年に結成され、生演奏の素晴らしいさをたくさんの人に伝えたいとクリスマスや定期コンサートを始め、積極的に活動を展開している。楽団の補助金は昨年78万円、本年は約7割カットの約24万円で、協賛金を募るなど自助努力をされているが、来年ゼロになり、練習会場費も負担となればさらに厳しい運営をしいられることになり、困っている。

問

文化芸術育成支援の補助金制度は

るとの相談を受けた。補助金を含めた支援体制について見解を伺う。

A 部長 市民吹奏楽団が老人ホーム、保育所、地域の行事等で幅広い活動をされ、文化振興に貢献していただいていることは認識しています。補助金については、公平性と中立性、有効性、評価などを十分に考慮して毎年見直しを実施しています。各団体との整合性も十分検討いたしまして、次年度については補助することは困難であると判断しています。

問

JR新駅の必要性和地元負担

Q (仮称)JR太宰府駅に関して建設すべきという意見では予定地としてJR水城、都府楼南駅の中間にある待避線付近を挙げているが、両駅間の距離は短く同所は西鉄都府楼前駅からも近い。この一帯は交通渋滞が常態化している上に天満宮や国立博物館からも遠く、観光客がわざわざ同駅を利用するとは考えられない。また佐野東地区のまちづくりにおいても初めに駅ありきではなく、市全体としてさまざまな意見を酌み上げていくべき。駅新設に関しては多額の地元負担が考えられるが、JR新駅の必要性について所見を伺う。

A 部長 (仮称)JR太宰府駅設置を含む同地区のまちづくりについて懇話会で協議を重ねてきました。市としては懇話会での意見、課題等を整理し新たに佐野東まちづくり構想検討委員会を設置し佐野東地区のデザインプランを描きたいと考えます。財政負担は構想検討委員会での議論があるので今は回答できません。駅の設置については昭和63年に覚書があり、まだ生きているのでJR九州も承認していると考えています。



市民から愛される吹奏楽団、どうなるの？
(クリスマスコンサート)



(仮称)JR太宰府駅は必要か？

ふじ い まさ ゆき
藤井 雅之 議員

○防災対策について
○福祉行政について

こう たけ あや
神武 綾 議員

○学童保育所の指定管理者制度への移行について

問

安全で安心な学童保育所の運営を

Q 学童保育所の指定管理者制度への移行について三点伺う。①現在の考

え方、随意契約できない理由は。②公設公営の現在と変わらない保育の質を守るためには、子どもに対する指導員の人数や障がいのある子どもに対して加配など条件を管理業務につけるべきだと思うが、どのような契約を考えているのか。③学童の定期的な巡回や指導員から要望、子どもたちの様子などを細やかに聞くなどの対応をされているが、指定管理者制度へ移行した場合、このようなやりとりをどのように考えているのか。

A 部長 ①広く公募を行い、選定委員会

で実績や事業計画、見積金額等総合的に判断し、選定を行います。②指導員については、契約書の中で児童数に応じた指導員の配置基準を盛り込み、適正数の確保に努め、現在の指導員の継続を原則としています。介助が必要な児童は、今後増加も予想されるため、指導員の増員が必要な場合は、事業者と協議のうえ、定額の指定管理料とは別に措置する必要がありますと認識しています。③定期的な報告や現場訪問等については、事業者と計画的に協議を行う予定です。

問

防災対策は万全か

Q 防災対策について三点伺う。①全国の浄水場を含む水道施設の耐震化促進については、国の本年度予算

の緊急防災事業にある交付要綱によれば、事業の内容によって補助率が示されている。本市の水道管耐震化促進のために、この事業を活用できないか。②地域にある井戸を活用して、災害発生時の生活用水の確保を行う対応策等も必要と考えるが、市の見解は。③今後の防災組織充実のために、防災士育成のための経費の補助制度の創設等も検討していくべきと考えるが、市の見解は。

A 部長 ①平成17年の震災発生後、

水道管路の新設や布設替えにおいては、耐震管を使用して耐震化を進めています。国の補助金等を積極的に活用し、計画的に進めていきます。②水質検査等をどのように行っていくか等、課題を洗い出していく必要があります。現在使われている本市の井戸を調査しながら今後調査研究を行っていきます。③各地域の自主防災組織において、組織を推進するリーダー等、防災の専門知識を持った方々を育成する必要があります。他市町が実施している地域防災リーダー育成事業について、調査・検証していきたいと考えます。



子どもたちの放課後の安全な居場所
(水城学童保育所)

行政視察報告

総務文教常任委員会

- ◆11月 5日 兵庫県篠山市 「自治基本条例及びその検証について」
- ◆11月 6日 京都府京田辺市 「同志社大学等との連携事業について」
- ◆11月 7日 奈良県奈良市 「地域防災計画及び防災の取り組みについて」



京都府京田辺市



奈良県奈良市

建設経済常任委員会

- ◆10月23日 長野県松本市 「松本市景観計画について」
- ◆10月24日 長野県千曲市 「信州千曲ブランドについて」
- ◆10月25日 長野県長野市 「長野市観光振興計画について」



長野県松本市



長野県千曲市



長野県長野市

環境厚生常任委員会

- ◆10月29日 愛知県安城市 「ごみ減量について」
- ◆10月30日 愛知県大府市 「認知症地域資源活用モデル事業について」



愛知県安城市



愛知県大府市

一般会計補正予算案を修正可決

総合体育館建設関係費 3,700万円を増額修正

12月定例会において市長より提案された議案第58号、平成24年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)に対し、本会議最終日、議員2名から、基金繰入金を財源とする総合体育館建設に向けた工事設計監理等委託料3,700万円を増額する旨の修正動議が提出されました。

提案理由説明では、今定例会の中で、太宰府市佐野東地区まちづくり構想検討委員会を市の附属機関として新たに設置するための条例改正議案が提案され、また、それに伴い委員会運営支援のための債務負担行為補正も1,000万円計上され、(仮称)JR太宰府駅や総合体育館建設を含めた佐野東地区のまちづくりに向けて動き出したことが大きな理由の一つであるとの説明がありました。

その後、修正案に対し、反対の立場から6人、賛成の立場から2人の議員による討論が行われました。

討論の後、採決の結果、修正案は賛成多数で可決されました。修正部分を除く原案については全員一致で可決され、本案は修正可決されました。(議員別賛否の詳細は34ページをご覧ください。)

修正案に対する反対討論 (要旨)

- ◆先の6月議会最終日において、市長は総合体育館の早期建設は断念し、先送りすると明言されたのに、12月議会最終日に議員により、増額修正案がなぜ提出されることになったのか、理解できない。
- ◆議論する場も時間もなく、強引で納得できない。
- ◆市民不在、議会軽視である。
- ◆体育館建設は市民の意見の分かれる重要案件であり、双方の意見を聞き議論を重ねるべきである。議会としては、このような提案方法を認めるべきでない。
- ◆市民、議会を無視している。
- ◆このような提案方法はよくない。

修正案に対する賛成討論 (要旨)

- ◆もともと体育館建設関係費の予算計上には賛成であるので、その立場を変える訳にはいかない。市民や議会が納得できるように議論ができるという、やっと今スタートラインに立つことになる。
- ◆体育館建設には当初から反対ではなく、まずまちづくりが先であると言ってきた。佐野東地区まちづくりに向けて、附属機関の設置やそれに伴う補正予算の増額が行われたことで、今後そのまちづくり構想の中で体育館建設に向けて検討できるようになる。本市にふさわしい体育館建設に向けた調査等のための予算増額に賛成である。

◇編集後記◇

新年がスタートして1カ月。新たな気持ちでお過ごしのことと思います。年末年始は気持ちをリセットしたいけれど、現実は大晦日までバタバタ。年内にこの仕事は終わらせようとか、餅つきやおせちづくりをしたり、この人には会っておきたいと思うとゆっくりできません。

そんな中でも、この時期にしか会えない人に会えるホッとしみます。家族に会う、親戚に会う、旧友に会う。人に会い、思い出話や近況報告をすると、忙しく過ごしている自分を振り返る貴重な時間になりますね。

(綾)

議会広報特別委員会

委員長	長谷川 公成
副委員長	藤井 雅之
委員	橋本 健
委員	小畠 真由美
委員	芦刈 茂
委員	神武 綾
委員	陶山 良尚